



今年2月から、再生可能エネルギーの太陽光発電システムを設置し、地産地消の電気を発電、この電気をリチウム電池に蓄え昼夜を問わずに太陽の恵みの有効活用を開始いたしました。



プロムナードひこやの屋根の上の太陽電池パネルです

システム構成

太陽光発電システムと、リチウムイオン蓄電システムがあれば、停電などの非常時でも電源を確保できるので安心です。

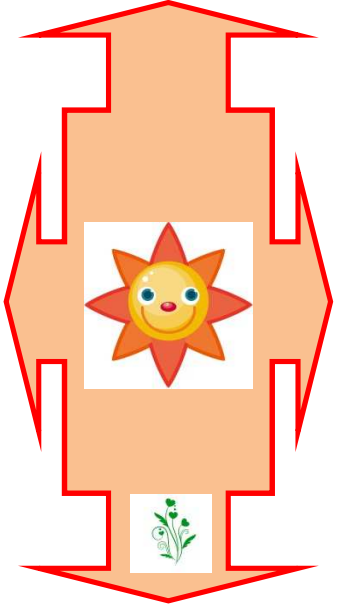
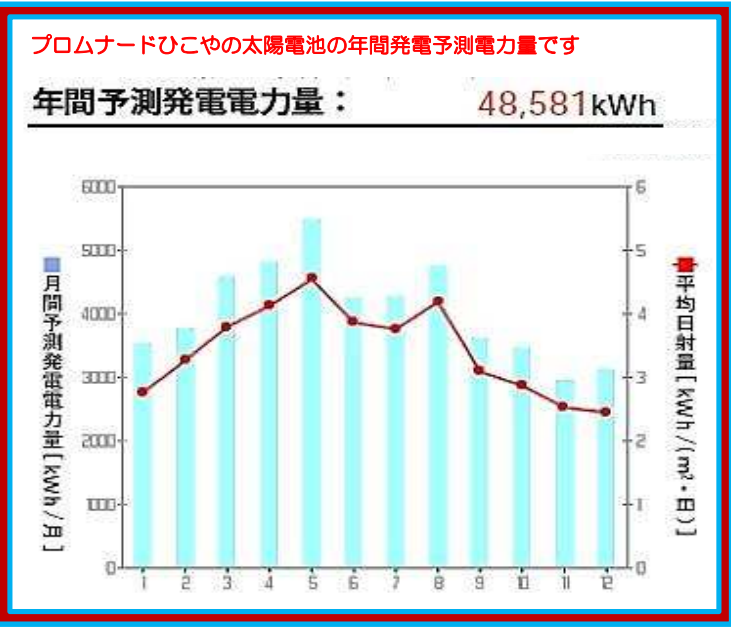


運転イメージ(ピークシフトモードの場合)

平常時は蓄えた電力で発電し、非常時は特定負荷<sup>※1</sup>へ給電します。



太陽電池で発電された電気はこのような流れで電池に蓄えられ、24時間所内で利用できます。



再生可能エネルギー利用 有効活用の効能
発電した電気を環境への優しさとして見てみると右の様な効果の地球にやさしい行いを生じていることがわかります。
この環境貢献の目安は国の各効果換算の基準値を用い算出したものです。
太陽の恵みで日中電気を発電し その恩恵を受け電気を蓄え、停電時にも電気が使えます。

- 環境貢献の目安
石油削減効果(年間) 11,028.0リットル/年
二酸化炭素削減効果(年間) 4,167.0kg-C/年
乗用車走行距離削減換算 65,016km/年
森林面積換算 42,782m2
硫酸酸化物質・窒素酸化物質 11,660kg/年



システム施工: 銅市金属工業株式会社

プロムナードひこやはこれからも地球環境への優しい心遣いを考えて行きます

